



国指定重要文化財 札幌市時計台

時計台の鐘

第 88 号

特定非営利活動法人

さっぽろ時計台の会

会長 谷 征 輝

札幌市中央区北1条西2丁目

時計台内

TEL 011-251-5944

津田梅子新五千円札と黒田清隆開拓長官

副会長 岡 本 征 之

今年、津田梅子日本銀行券が登場します。

説明に、女子英学塾(現津田塾大学)を創設するなど、近代的な女子高等教育に尽力したと紹介されています。

現在の新渡戸稲造から津田梅子に、明治時代の教育者として共に、北海道開拓に尽力した黒田清隆開拓長官が関係している事はご存じですか？

北海道開拓の指導者要請のため、開拓次官として渡米、グラント大統領に謁見、ケプロン氏を開拓顧問とし、まず人材の育成が必要と札幌農学校開校に繋がっています。

また米国滞在中、男女平等・女性が日常生活等で活躍している姿を強く意識、帰国後、政府に女性教育が必要と、女子留学生派遣を認めさせ、開拓使予算により応募した津田梅子等五名が派遣されました。1875

(明治8年)には、東京から札幌へ女学校移転、生徒の反対で閉校の歴史もあります。新五千円札を手に

取った時、札幌農学校創設・演武場に塔時計設置、二代目総理大臣となった黒田清隆伯の活躍を思い出していただければ幸いです。



第42回 (令和5年)

時計台まつり記念行事

時計台創建145周年 記念式典

10月16日(月)、時計台2階ホールにおいて、ご来賓、会員及び関係者の出席をいただき、時計台創建記念式典を行いました。

冒頭、参加者全員で「時計台の鐘」を歌い、時計台が謳われた市民憲章を参加者全員で唱和しました。

主催者代表の谷征輝会長挨拶の後、札幌市市民文化局文化部長柏原理様より、ご挨拶と札幌市長秋元克広様の

メッセージを頂戴し、時計台145周年の創建をお祝いしました。

式典終了後、札幌ハーモニカ倶楽部による記念演奏会を行い、参加者はハーモニカの心地よい音色に聞き入っていました。



谷会長のご挨拶



札幌ハーモニカ倶楽部コンサート



札幌市文化部の皆様

記念演奏会

昨年に引き続き6月より5回実施しました。

申し込み総数は1243名、参加者数は542名でした。定員150名の6倍を超える申し込みの回もあり大変好評でした。

○6月23日(金)

ピアノ三重奏の夕べ

ヴァイオリン…福井 岳雄

チェロ…中川 恵美 ピアノ…辻

千絵

○7月28日(金)

アンサンブルコンサートの夕べ

陸上自衛隊 北部方面音楽隊

○8月25日(金)

時計台のある街コンサート

歌…浅沼 修 ギター…江成 翼

○9月29日(金)

琴アンサンブルコンサート

琴・ドレミニ琴アンサンブル・セッション

○10月16日(月)

札幌ハーモニカ倶楽部コンサート

指揮…高橋 研一

指 研一



アンサンブルコンサートの夕べ



ピアノ三重奏の夕べ



琴アンサンブルコンサート



時計台のある街コンサート



外国のお客様も多数お見えになり、思いがけない着物姿の一品のおもてなしに満足されておりました。



裏千家淡交会による記念呈茶

10月9日(月・祝)時計台二階ホールにおいて、茶道裏千家淡交会札幌青年部第四支部のご協力をいただき、100名を超えるお客様に呈茶サービスをしていただきました。



**北海道信用金庫ひまわり財団の
助成事業に五年連続で選定される。**

一般財団法人北海道信用金庫ひまわり財団の令和5年度地域の社会福祉に係る法人・団体・個人に対する助成金の交付団体に選定され、助成金をいただきました。

当会の活動が地域社会の福祉向上に寄与したと評価をいただき助成事業に選定されるのは、五年連続となります。

令和6年1月10日、北海道信用金庫東札幌支店長山形卓様が来館され、谷会長が目録を受け取りました。

※一般財団法人北海道信用金庫ひまわり財団は、地域の社会福祉向上を目的に、昭和56年に設立された団体です。

売店便り

インバウンドの回復で売上復調 新商品の開発も

時計台売店では、インバウンドの大幅な回復を受け、海外からのお客様が急増し、売上も順調に回復しております。

時計台に関連したオリジナル商品の開発も積極的に行っており、今年度は1月までに新たに8アイテムのオリジナル商品を作成・販売いたしました。



インバウンドのお客様からは、時計台を訪れた記念の品として、マグネットやポストカード、Tシャツなどのイラストグッズが大変人気です。国内旅行のお客様では、ご年配の方からはポストカード、一筆箋やドリップコーヒー、若い方からは、時計大臣ステッカーやとっけのキャラクター製品、ご家族連れからはぬいぐるみや缶バッジなどが人気となっております。

老若男女を問わず様々なお客様へ、時計台を訪れた素敵な思い出とともに、心に残る商品をご提供できるように今後も尽力致します。

さっぽろ時計台の会 入会のご案内

私たち「さっぽろ時計台の会」は1975年(昭和50年)に結成し、札幌のシンボルとして市民に安らぎを与えてきた時計台を護り育てる活動を、絵画展やコンサートなど時計台まつりを始めとする行事を通して、広く皆様に知っていただくための文化事業をおこなっています。

この会の運営は会費、協賛金等で支えられています。札幌市民に限らず趣旨に賛同していただける方は、どなたでも入会できます。

大きく変貌した札幌の都心で変わらぬ姿の時計台は、益々貴重な存在となりました。さっぽろ時計台を愛し、先人の想いを一緒に未来へとつなぐため、皆様のご入会をお待ちしております。

◆会費	個人会員	年額	2,000円
	法人会員	年額	10,000円

入会を希望される方は、下記事務局までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

さっぽろ時計台の会事務局

住所 札幌市中央区北1条西2丁目時計台内

電話 011-251-5944

mail npo-clock@apricot.ocn.ne.jp

ホームページ <https://sapporo-tokeidai.sakura.ne.jp>